

## 令和6年度 プール検査の手順及び注意事項

### 1 検査回数・検査時期の調整

各学校の今年度のプール使用予定（プール検査の検査回数及びおおよその検査時期）について、4月25日に教育委員会から各学校宛て調査を依頼しました（別紙資料4）。

適宜、学校から学校薬剤師に相談がありますので、学校と検査回数とおおよその検査時期の調整等についてよろしくお願いいたします。

### 2 採水容器等の配布

採水に必要な物品等を薬事センターに配置しますので、配付時期にお持ち帰りください。物品等は「循環ろ過装置あり」及び「循環ろ過装置なし」の2種類に分けてセットされていますので（2ページ中画像参照）、各自、担当する学校に対応するセットをお持ち帰りください。

2回目以降分については、1の調査で学校から2回以上検査を実施すると回答があった学校分を準備します。

#### 【配置場所】

川崎薬事センター：川崎区、幸区、中原区、高津区、再検査分※

多摩薬事センター：宮前区、多摩区、麻生区

※ 再検査分は川崎薬事センターで一括管理します。

#### 【配布物品】

- |                     |                    |                      |                       |
|---------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|
| ① 滅菌瓶<br>(大腸菌、一般細菌) | ② ポリ瓶<br>(有機物等、濁度) | ③ ガラス瓶<br>(総トリハロメタン) | ④ 試薬容器<br>(総トリハロメタン用) |
|---------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|



#### ⑤ 伝票等

- ・ ラベル（検体貼付用、採水容器本数分）（「4 検査及び採水」の項参照）
- ・ プール水 水質検査受付表（A5、1枚）（別紙資料1\_1または1\_2）
- ・ ヤマト運輸着払伝票（複写）（「5 検体の梱包」の項参照）
- ・ プール水の採水方法説明資料（A4、3枚）（別紙資料2）

## 【配布時期及びセット内容】

	配布時期	セット内容				
		①滅菌瓶	②ポリ瓶	③ガラス瓶 ④試薬容器	④伝票等	
1回目分	5月中旬以降	3本	3本 or 4本※ <sup>1</sup>	1本、1セット	1セット	
2回目以降分※ <sup>2</sup>	6月上旬以降	3本	3本	—	1セット	
再検査分 ※ <sup>2</sup>	細菌検査等用	5月中旬以降	3本	3本	—	1セット
	ろ過装置処理水用		—	1本	—	1セット
	総トリハロメタン用		—	—	1本、1セット	1セット

※<sup>1</sup> 循環ろ過装置が設置のある学校は4本（下左写真）、設置のない学校は3本（下右写真）。



・1回目循環ろ過装置ありの学校のセット内容      ・1回目循環ろ過装置なしの学校のセット内容

※<sup>2</sup> 2回目以降分および再検査分のセットについては、都度、薬剤師会にて案内します。

## 3 検査及び採水の日時調整

学校と検査及び採水の日時を調整します。採水は、検査機関に平日に検体が到着するよう調整をお願いします（基本的に日曜日～木曜日、祝休日の前日は不可となります）。

### 【採水可能日の判断例】

- 7月 6日（土） → 採水不可（翌日（7月7日（日））が休日のため。）
- 7月 7日（日） → 採水可能（翌日（7月8日（月））が平日のため。）
- 7月14日（日） → 採水不可（翌日（7月15日（月））が祝日（海の日）のため。）
- 7月15日（月）（海の日） → 採水可能（翌日（7月16日（火））が平日のため。）

## 4 検査及び採水

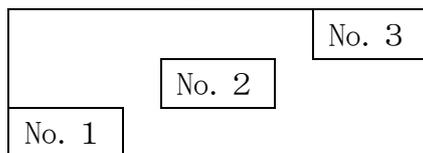
遊離残留塩素・pH値を測定して基準値を満たすことを確認した上で、「プール水 水質検査採取採水方法（東京顕微鏡院）」（別紙資料2）等を参照し、採水します。

採水箇所は、プール（長方形想定）内の対角線上におけるほぼ等間隔の位置3か所の水面下20cm（No. 1～3）及び循環ろ過装置処理水（No. 4）です。

ラベルに必要事項を油性ペン又は油性ボールペンで記載し、検体の周囲の水気をタオル等で取った上で、採水箇所（No. 1～4）が一致したラベルを貼付します。

また、「プール定期検査報告書」、「プール水 水質検査受付表」（別紙資料1）を作成します。

### 【基本的な採水箇所】



- No. 1、3 → プールの対角
- No. 2 → プールの中央付近
- No. 4 → 循環ろ過装置処理水

### 【ラベルの記載】



- 採水場所 → 学校名、採水箇所  
例：殿町小学校 NO. 1
- 採水月日 → 和暦の採水年月日
- 検査依頼者 → 記載不要

### 【注意事項】

- ・ 必ず、遊離残留塩素が 0.4 mg/L 以上に保持された状況 で採水してください（0.4 mg/L 未満で採水された場合は、原則として再検査となります）。  
※0.4 mg/L 未満の状態 で検査機関に検体を送付された事例が少なからずあります。採水前に十分に攪拌して確認 する必要があります。
- ・ ポリ瓶は“内ブタ”がありますので、採水時の取り忘れ、紛失等に注意してください。  
また、検体のフタはすべて緩みなく閉めてください。
- ・ 採水前の手洗いや採水時に瓶の口をできる限り触らない、瓶の口からなるべく離れた部分を持つ等、検体に採水者の手指汚染の影響が出ない様に、十分に留意してください。
- ・ 採水容器は、満水状態にしてください。
- ・ 循環ろ過装置処理水（No. 4）は、採水前に 採水栓から十分な放水 を実施してください。  
※循環ろ過装置の処理水のみが不適となる事例では、溜水が原因の可能性がります。溜水の放水のため、十分な放水を行ってください。
- ・ 総トリハロメタンについては、今年度は採水時に試薬の添加が必要となります。別紙資料2をよく読み、採水を実施してください。



## 5 検体の梱包

ダンボールを組み立て、採水した“検体”（総トリハロメタンがある場合は、試薬容器も）及び「プール水 水質検査受付表」を入れます。ダンボール内で検体が動く場合は、お手持ちの緩衝材で固定をお願いします（冷媒は不要です）。

ダンボールを封じ、「ヤマト運輸着払伝票」を貼付します。

## 【伝票の書き方】

『ご依頼主』の欄のみ記入します。  
(他はすべて記載済み)

郵便番号→学校の郵便番号

電話番号→学校薬剤師の電話番号

住 所→学校の住所

氏 名→学校名、学校薬剤師氏名

例：殿町小学校 川崎 太郎

## 6 検体の発送（採水当日発送、採水翌日午前中到着指定）

ヤマト運輸のクール宅急便（冷蔵）で着払いとして、翌日午前中に到着する受付時間に発送します。発送方法としては、下記の発送方法1又は発送方法2があります。

### 発送方法1 ヤマト運輸直営店への持ち込み

ヤマト運輸の運輸直営店の窓口に検体を持ち込みます。翌日午前中に到着する受付時間は、直営店によって異なりますが、おおよそ18時までです。

ヤマト運輸直営店は、インターネットで検索できます。

URL：<https://locations.kuronekoyamato.co.jp/p/yamato01/?&cond1=1>



### 発送方法2 指定場所（薬局・ご自宅等）への集荷依頼

電話やインターネットで集荷を依頼し、指定場所・指定時間（2時間の幅あり）にドライバーに検体を渡します。翌日午前中に到着する受付時間は、店舗によって異なりますが、おおよそ17時まで（ドライバーへの引き渡し）です。

集荷を利用する場合は、依頼は“早めに”にするようお願いいたします。

スマホ・携帯電話：0570-200-000 [通話料有料] (8:00～21:00 (年中無休))

固定電話：0120-01-9625 (8:00～21:00 (年中無休))

050IP電話：050-3786-3333

- ・ 指定場所を学校として集荷を依頼することは控えていただけるようお願いいたします。

### 【注意事項】

- ・ 宅配便の受付時に、口頭で「クール宅急便（冷蔵）です。」と念押しをお願いいたします。
- ・ 伝票はクール宅急便に指定されていても、宅配業者に“常温”として取り扱われたり、“冷凍”で取り扱われた検体がありました。宅配業者のミスを防ぐため、協力をお願いいたします。
- ・ 集荷を依頼した際、「繁忙期のために予約日時に取りに行けない。」と言われた事例

がありました。必要に応じて、宅配業者に翌日午前中に必着の宅配物であることを伝えてください（伝えても集荷が難しい場合は、大変申し訳ありませんが、直営店への持ち込みに協力をお願いします）。

## 7 検査結果について

### (1) 現場で実施した検査項目

「プール定期検査報告書」を作成し、学校に報告及び期日までに各地区の地区長に電子データの送付をお願いします。

### (2) 外部検査機関で実施した検査項目

外部検査機関から学校に報告があり、学校から学校薬剤師に連絡があります。検査結果に不適があった場合は、判明次第、外部検査機関から学校に連絡があります。（検査結果は外部検査機関に検体が到着してから2～7日程度で判明します。）検査結果に問題がなかった場合は、最終的に学校に検査成績書（別紙資料3）が送付されます。

検査機関の検体到着日	検査結果（検査書）の学校への送付期限
令和6年7月31日まで	令和6年8月20日まで
令和6年8月1日以降	検査機関に検体到着から20日以内

## 8 不適があった場合の対応

不適の検査項目に応じて、助言及び指導をお願いします。

外部検査機関で再検査が必要な場合は、学校から教育委員会に連絡をお願いします。また、学校薬剤師から薬剤師会に再検査用の採水容器等の配布の連絡をお願いします。

### 《問合せ先》

【検査全体調整】教育委員会事務局学校教育部健康教育課 学校環境衛生担当 油田

電話：044-200-3294、メールアドレス：88kenko@city.kawasaki.jp

【容器の配布等】一般社団法人 川崎市薬剤師会 阿部、海野、松浦

電話：044-211-2325、メールアドレス：kawayaku@alto.ocn.ne.jp

【検体の検査等】一般財団法人 東京顕微鏡院 吉井

電話：042-525-3176、メールアドレス：yoshii\_y@kenko-kenbi.or.jp

## プール水 水質検査受付表(1回目<循環ろ過装置あり>)

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依 頼 者 :	川崎市教育委員会		
採水年月日 :	年	月	日
学 校 名 :			学校
採水箇所 :	NO.1	NO.2	NO.3
残留塩素濃度 :	NO.1	mg/ℓ NO.2	mg/ℓ NO.3
			mg/ℓ
※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。			
温 度 :	気温	℃	水温
			℃
天 候 :	晴 ・ 曇 ・ 雨		

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄 (下記には記入しないでください)	
受付日 : GP-	受付者 :
検体番号 :	NO.1                      NO.2                      NO.3
検査項目 : プール4 (大腸菌、一般細菌、有機物、濁度) ・ THM ・ ろ過濁度	

一般財団法人東京顕微鏡院      TEL 042-525-3176

**※「循環ろ過装置あり」のセットに入っています(A5 1枚)**

## プール水 水質検査受付表(1回目<循環ろ過装置なし>)

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依 頼 者 : 川崎市教育委員会			
採水年月日 :	年	月	日
学 校 名 :			学校
採水箇所 :	NO.1	NO.2	NO.3
残留塩素濃度 :	NO.1	mg/ℓ NO.2	mg/ℓ NO.3
※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。			
温 度 :	気温	℃	水温
天 候 :	晴 ・ 曇 ・ 雨		

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄 (下記には記入しないでください)	
受付日 : GP-	受付者 :
検体番号 : NO.1	NO.2
検査項目 : プール4(大腸菌、一般細菌、有機物、濁度)・THM	

一般財団法人東京顕微鏡院 TEL 042-525-3176

**※「循環ろ過装置なし」のセットに入っています(A5 1枚)**

## プール水 水質検査受付表(2回目、再検査(大腸菌等4項目))

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依頼者：	川崎市教育委員会		
採水年月日：	2022	年	月 日
学校名：			学校
採水箇所：	NO.1	NO.2	NO.3
残留塩素濃度：	NO.1	mg/ℓ NO.2	mg/ℓ NO.3 mg/ℓ
※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。			
温度：	気温	℃	水温
天候：	晴 ・ 曇 ・ 雨		

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄 (下記には記入しないでください)	
受付日：GP-	受付者：
検体番号：	NO.1 NO.2 NO.3
検査項目：プール4 (大腸菌、一般細菌、有機物、濁度)	

一般財団法人東京顕微鏡院 TEL 042-525-3176

**※「2回目」及び「再検査」のときに使用する書式です。**  
**必要に応じて、物品(滅菌瓶、ポリ瓶等)と一緒に渡します。**

## プール水 水質検査受付表(再検査(濁度<循環ろ過装置装置の処理水>))

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依頼者：	川崎市教育委員会		
採水年月日：	年	月	日
学校名：	学校		
採水箇所：			
残留塩素濃度：	mg/ℓ	※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。	
温度：	気温	℃	水温
天候：	晴 ・ 曇 ・ 雨		

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄(下記には記入しないでください)	
受付日：GP-	検体番号：
検査項目：濁度	受付者：
事務処理欄：	

一般財団法人東京顕微鏡院 TEL 042-525-3176

## プール水 水質検査受付表(再検査(総トリハロメタン))

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依頼者：	川崎市教育委員会		
採水年月日：	年	月	日
学校名：			学校
採水箇所：			
残留塩素濃度：	mg/ℓ	※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。	
温度：	気温	℃	水温
天候：	晴 ・ 曇 ・ 雨		

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄（下記には記入しないでください）	
受付日：GT-	検体番号：
検査項目： 総トリハロメタン	受付者：
事務処理欄：	

一般財団法人東京顕微鏡院 TEL 042-525-3176

**※「2回目」及び「再検査」のときに使用する書式です。**  
**必要に応じて、物品(滅菌瓶、ポリ瓶等)と一緒にお願いします。**

プール水 水質検査受付表(1回目<循環ろ過装置あり>)

※この用紙はご記入の上、検体に同封してください。

依頼者 :	川崎市教育委員会		
採水年月日 :	R6	年 7	月 30
学校名 :	OO小		学校
採水箇所 :	NO.1	NO.2	NO.3 ←この欄は記入 しないで大丈夫です
残留塩素濃度 :	NO.1 0.6 mg/ℓ	NO.2 0.6 mg/ℓ	NO.3 0.6 mg/ℓ
※ 必ず、0.4mg/L以上であることを確認してください。			
温度 :	気温 27 °C	水温 25 °C	
天候 :	晴	曇	雨

上記に必要事項をご記入又は○をしてください

当院使用欄 (下記には記入しないでください)		
受付日 : GP-	受付者 :	
検体番号 :	NO.1	NO.2
		NO.3
検査項目 : プール4 (大腸菌、一般細菌、有機物、濁度) ・ THM ・ ろ過濁度		

一般財団法人東京顕微鏡院 TEL 042-525-3176

# プール水 水質検査採水方法

下記の採水方法を必ずお読みの上、採水を行ってください。

## 検査項目

・プール水6項目

**採水セット内容**





- ・ポリ瓶(500ml):左側×1本
- ・滅菌ポリ瓶(200ml):右側×1本

水 質 検 査

採水場所 \_\_\_\_\_

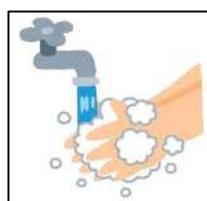
採水月日 年 月 日

検査依頼者 \_\_\_\_\_

一般財団法人 東京環境病院

・ラベル(2枚)

**手順1:** 腕時計や指輪などの装飾品は外し、石鹸などを使って、肘まで手を洗ってください。



**手順2:** 滅菌ポリ瓶(200ml)での採水。

- ① 袋から瓶を取り出し、逆さまにして底を軽く2・3回たたき、瓶内のハイポを蓋に移す。
- ② そのまま蓋を開け、蓋は内側を上にして凹状に付近の水平な場所に置く。



- ※ 蓋内側・ハイポは手で触れない!
- ※ ハイポ:脱塩素剤のことです。



**手順3:** 瓶の口を下向きにして水面から約20cmのところまで入れ、瓶を反転させて瓶の口を上向きにする。瓶の中の空気が泡となってすべて抜けたことを確認して満水状態にする。


➡

➡


**手順4:** 瓶をそのままの状態水面から出し、蓋に移したハイポを全量、瓶に加えてしっかりと蓋をする。



**手順5:** ポリ瓶(500ml)での採水。



- ① 蓋を開け、手順3の要領でプール水を1/4程度入れ2~3回すすいでください。
- ② 再度、手順3の要領で満水状態にし、しっかりと蓋をする。

- ※ ポリ瓶(500ml)には内蓋があります。蓋を開ける際には落とさぬように気をつけてください。
- ※ ポリ瓶(500ml)にはハイポは入っていません。

**手順6:** すべての容器に必要な事項を記入したラベルを貼る。

※当財団で受付するまでは、冷暗所(冷蔵状態)にて保管願います。  
 宅配便でお送りいただく場合はクール便で発送願います。

# プールろ過機 水質検査採水方法

下記の採水方法を必ずお読みの上、採水を行ってください。

## 検査項目

- ろ過濁度

### 採水セット内容



・ポリ瓶(500ml):1本

水 質 検 査	
採水場所	
採水月日	年 月 日
検査依頼者	
一般財団法人 東京顕微鏡院	

・ラベル(1枚)

手順1: ろ過機検水蛇口(コック式の場合もあり)を開き配管内の錆等が出切るまで放水する。



左の写真はろ過機の一例です。  
赤線部のような検水蛇口から採水します。  
蛇口やコックの位置はメーカーによって様々です。

手順2: 上記検水蛇口から採水する。

- ※ ポリ瓶(500ml)には内蓋があります。  
蓋を開ける際には落とさぬように気をつけてください。
- ※ 容器はろ過水で2~3回すすいでください。

手順3: 容器に必要事項を記入したラベルを貼る。



一般財団法人 東京顕微鏡院

Since 1891

TEL: 042-525-3176

# プール水における総トリハロメタンの採水方法



採水セットを開封し、内容をご確認ください。

(写真左上から)

ガラスビン (50ml) : 1本  
 希塩酸(点滴瓶入り) : 1本  
 アスコルビン酸ナトリウム : 1本  
 (写真手前) ラベル : 1枚



プール水を汲み取る容器をプール水で数回、よく洗ってください。次に、汲み取ったプール水を、ガラスビンに半分位入れます。



ガラスビン内に点滴瓶を用いて希塩酸を5滴入れま

**注意**



アスコルビン酸ナトリウム容器のフタを開け、中身を全部入れます。



ガラスビンに泡立でないように静かに水を加え、満水にしてフタを閉めま



ガラスビンを転倒させ、大きな気泡が無いことを確認します。(大きな気泡が入っている場合は、5より再度実施しま



ラベルに必要事項を記載し、ガラスビンに貼り付けます。



冷暗所に保存します。(クーラーボックス等)

**注意**



Institute for Food & Environmental Science

一般財団法人東京顕微鏡院

食と環境の科学センター

TEL 042-525-3176

# プール水水質試験成績書

東顕発第 GP-240730-9997~9999 号

川崎市立〇〇小学校長

殿

2024年08月08日

国土交通大臣・環境大臣登録検査機関(登録番号第98号)  
東京都中央区豊海町5-1



一般財団法人 東京顕微鏡院

プール水水質試験の結果を下記のとおりご報告いたします。

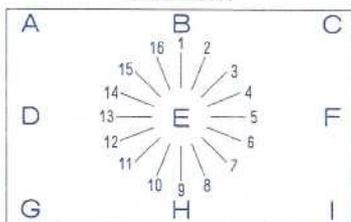
## 記

採水場所	川崎市立〇〇小学校 プール						
検査依頼日	2024年07月30日						
採水年月日	2024年07月30日						
採水箇所 及び検体番号	9997	No.1	9998	No.2	9999	No.3	遊泳プール 水質基準値 <sup>※1</sup>
検査項目	測定値	判定	測定値	判定	測定値	判定	
濁度	0.1未満	適	0.1未満	適	0.1未満	適	2度以下
pH値	*	*	*	*	*	*	5.8~8.6
過マンガン酸 カリウム消費量	0.1未満	適	0.1未満	適	0.1未満	適	12mg/L以下
大腸菌	検出せず	適	検出せず	適	検出せず	適	検出されないこと
一般細菌	0	適	0	適	0	適	200CFU/ml以下
遊離残留塩素	0.6	*	0.6	*	0.6	*	0.4~1.0(mg/l) (遊離残留塩素) <sup>※2</sup>
総トリハロメタン		*		*		*	0.2mg/Lである ことがのぞましい
検査方法	上水試験方法に基づく検査方法						

### 備考

気温 (室温) \* °C  
 水温 \* °C  
 天候 \*  
 方位 (北) \*

### 採水箇所



\*は、検査未実施を表す。

※1 基準値: 学校環境衛生基準(平成30年3月30日文部科学省告示第60号)による

※2 遊離残留塩素については0.4~1.0mg/lが望ましい(現地薬剤師にて測定)

# プール水水質試験成績書

東顕発第 GP-240730-9996 号

2024 年 08 月 08 日

国土交通大臣・環境大臣登録検査機関(登録番号第98号)

東京都中央区豊海町5-1

川崎市立〇〇小学校長

殿

一般財団法人 東京顕微鏡院



検査の結果について下記のとおりご報告いたします。

## 記

検査受付日：2024 年 07 月 30 日

採水日：2024 年 07 月 30 日

採取場所：川崎市立〇〇小学校 プール  
循環ろ過装置の出口

検査項目：濁度

検査結果：

検査項目	検査結果	判定	基準値 ※1
循環濾過装置の処理水 (濁度)	0.1未満 度	適	0.5度以下であること。 また、0.1度以下である ことが望ましい。

検査方法：上水試験方法に基づく検査方法

※1 基準値：学校環境衛生基準(平成30年3月30日 文部科学省告示第60号)に基づく

検査責任者：水質検査部門管理者 宮田 昌弘

以下余白

# プール水水質試験成績書

東顕発第 GT-240730-9999 号

2024 年 08 月 08 日

国土交通大臣・環境大臣登録検査機関(登録番号第98号)

東京都中央区豊海町5-1

一般財団法人 東京顕微鏡院

川崎市立〇〇小学校長

殿



検査の結果について下記のとおりご報告いたします。

## 記

検査受付日：2024 年 07 月 30 日

採水日：2024 年 07 月 30 日

採取場所：川崎市立〇〇小学校 プール

検査項目：総トリハロメタン

検査結果：

検査項目	検査結果	判定	基準値 ※1
総トリハロメタン	0.001未満 mg/L	適	0.2mg/L以下 であることが望ましい

検査方法：上水試験方法に基づく検査方法

※1 基準値：学校環境衛生基準（平成30年3月30日文部科学省告示第60号）による

以下余白

6川教健第169号  
令和6年4月25日

市立学校校長 様

健康教育課長

学校プールの検査実施手順及びプール使用予定調査について（依頼）

日頃から、学校環境衛生について御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

学校環境衛生基準に基づく学校プールの検査においては、令和3年度から水質検査の一部を外部検査機関へ委託するとともに、細菌検査等について、プール使用日の積算が30日以内毎に1回の検査を行うことに変更したところです。

検査業務の外部委託につきましては、令和6年度は下記2の外部検査機関と契約しており、また今年度の実施手順につきましては、川崎市薬剤師会学校薬剤師部会及び外部検査機関と調整の上、別紙のとおり作成しましたので送付します。

なお、令和6年度の検査実施に際して、事前に外部検査機関に連絡する必要があるため、検査回数及びおおよその検査時期に関する調査を実施します。お忙しいところ恐れ入りますが、下記3のプール使用予定調査について、学校薬剤師と調整の上、ご提出いただけるようお願いいたします。

1 令和6年度 学校プール検査（定期検査）の実施手順

別紙のとおり

2 令和6年度の検査委託について

(1) 外部検査期間（検査委託会社）

会社名 一般財団法人 東京顕微鏡院

住所 東京都立川市高松町1-100-38 電話 042-525-3645

(2) 検査成績書の送付期限

外部検査機関から学校長宛て下記の日程で郵送されますので、**学校で5年間保存**をお願いします。

検査機関の検体到着日	検査結果（検査書）の送付期限
令和6年7月31日まで	令和6年8月20日まで
令和6年8月1日以降	検査機関に検体到着から20日以内

3 プール使用予定調査について

(1) 調査内容

別添 プール使用予定調査票のとおり

※ 学校薬剤師に連絡し、調整の上、記載をお願いします。

(2) 提出期限

令和6年5月9日（木）

### (3) 提出方法

庁内共有ファイルサーバ「99（教）事務局・市立学校」内 “各学校フォルダ” への格納

※ 提出にあたってはファイル名を「学校番号」+「学校名」+「プール使用予定調査票」とし、  
エクセルファイルで提出をお願いします。

例：001 殿町小学校プール使用予定調査票

### (4) 調査後の変更連絡について

調査票提出後に調査票に記載した内容の変更を必要とする場合は、学校環境衛生担当 油田  
(044-200-3294) まで電話連絡をお願いします。

検査回数の変更：増減決定時に即連絡（健康教育課で予算や採水容器の調整が必要）

検査時期の変更：2週間程度ずれる場合に連絡

(学校環境衛生担当 油田)

電話 200-3294

■電子文書のみ送付 電子文書・紙文書ともに送付 紙文書のみ送付

## 令和6年度 学校プール検査（定期検査）の実施手順

### 1 学校プール検査（定期検査）の概要

学校保健安全法に定められる学校環境衛生基準（水泳プールに係る学校環境衛生基準）に基づき、次表のとおり実施します。

#### 【学校プール検査（定期検査）内容】

検査項目		対象校	検査回数	実施方法	
水質	遊離残留塩素	プール使用校 (全て)	使用日の積算が 30日以内毎に 1回	学校薬剤師が機器 を用いて実施	
	PH 値				
	大腸菌				
	一般細菌				
	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)				
	濁度				
	総トリハロメタン				
	循環ろ過装置の処理水	循環ろ過装置 設置校		学校薬剤師が採水 し外部検査機関で 検査実施	
施設・ 設備の 衛生状態	プール本体の衛生状況等	プール使用校 (全て)	年1回	学校薬剤師が 状況確認	
	浄化設備及びその管理状況				
	消毒設備及びその管理状況				
	屋内 プール	空気中の二酸化炭素		屋内プール 設置校	学校薬剤師が機器 を用いて実施
		空気中の塩素ガス			
水平面照度					

### 2 実施手順

#### (1) 検査回数・検査時期の調整

学校全体（水泳授業や部活動等）のおおよそのプールの使用状況（予定）等を検討し、**学校薬剤師と検査回数及びおおよその検査時期を調整**します。

なお、外部検査機関に連絡するため、4月中旬～5月上旬に健康教育課が各学校に調査を実施します。

#### 【注意点】

- ・ プールの使用日の積算は、入水時間に関係なく、プールに入水する日を“1”として足し合わせます。（プールの使用期間ではありません。）
- ・ 検査を実施する基準とするプールの使用日の積算日数（30日）については、あくでも目安の日数です。学校の判断として微調整をお願いします。
- ・ 天候等の影響により、当初予定したプールの使用日の積算日数が大幅に変わり、検査回数の変更が必要な場合は、学校薬剤師に相談の上、健康教育課学校環境衛生担当に電話連絡をお願いします。

## (2) 検査の実施

学校と検査及び採水の日時を調整します。採水は、検査機関に平日に検体が到着するよう調整をお願いします（基本的に日曜日～木曜日、ただし祝休日の前日は不可となります）。

### 【採水可能日の判断例】

- 7月 6日（土） → 採水不可（翌日（7月7日（日））が休日のため。）
- 7月 7日（日） → 採水可能（翌日（7月8日（月））が平日のため。）
- 7月14日（日） → 採水不可（翌日（7月15日（月））が祝日（海の日）のため。）
- 7月15日（月）（海の日） → 採水可能（翌日（7月16日（火））が平日のため。）

採水に際しては入水する必要がありますので、立ち会った教職員等は、学校薬剤師の指示に従い採水いただけるようお願いします。

なお、外部検査機関に提出する検体については、学校薬剤師が検査機関に郵送します。

検査回数	1回目	2回目以降
対象校	プールを使用する <u>全ての学校</u>	プールの使用日の積算が <u>30日を超える学校</u>
検査時期	プールの使用開始から 1週間程度経過したところ（望ましい）	前回の検査から プールの使用日の積算が30日以内
検査内容	<b>【水質検査 8項目※<sup>1</sup>】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊離残留塩素</li> <li>・pH値</li> <li>・大腸菌</li> <li>・一般細菌</li> <li>・有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）</li> <li>・濁度</li> <li>・総トリハロメタン</li> <li>・循環ろ過装置の処理水（濁度）※<sup>2</sup></li> </ul> <b>【施設・設備の衛生状態】</b>	<b>【水質検査 6項目】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊離残留塩素</li> <li>・pH値</li> <li>・大腸菌</li> <li>・一般細菌</li> <li>・有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）</li> <li>・濁度</li> </ul>

※1 循環ろ過装置が設置されていない学校は7項目、※2 循環ろ過装置が設置されている学校のみ検査対象

## (3) 検査結果の報告

### ア 水質検査

#### (ア) 遊離残留塩素及びpH値

学校薬剤師がプールサイドで検査機器を用いて検査を実施しています。

検査結果は、とりいそぎ、検査時に学校薬剤師が口頭で伝えます。検査結果が不適であった場合は、学校薬剤師の助言・指導を受け、改善策を講じます。また、必要に応じて、学校薬剤師による再検査を実施します。

最終的に検査報告書については、学校薬剤師から学校長あてに書面の提出があります（イと同一の書面、5年保管）。

(イ) 上記以外の検査項目（大腸菌、一般細菌、有機物等、濁度、総トリハロメタン）

外部検査機関で検査を実施しています。

検査結果が不適であった場合は、とりいそぎ、判明時に外部検査機関から学校長（不在時は教頭）あてに電話連絡及び中間報告書のFAXがあります。学校から学校薬剤師に連絡し、助言・指導を受け、改善策を講じます。

なお、学校薬剤師と相談の上、再検査の必要がある場合は、学校から健康教育課に連絡します。

最終的な検査結果は、外部検査機関から学校長あてに報告書が送付されます（5年保管）。

**【お願い事項】**

外部検査機関の検査結果は、外部検査機関から学校薬剤師に連絡はされません。

不適の有無にかかわらず、必ず、学校から学校薬剤師に検査結果を連絡するようお願いいたします。

**イ 施設・設備の衛生状態**

学校薬剤師がプールサイド等で調査確認をします。

検査結果は、とりいそぎ、検査時に学校薬剤師が口頭で伝えます。検査結果が不適であった場合は、学校薬剤師の助言・指導を受け、改善策を講じます。また、必要に応じて、学校薬剤師による再検査を実施します。

最終的に検査報告書については、学校薬剤師から学校長あてに書面の提出があります（ア）と同一の書面、5年保管）。

**3 不適時対応の参考資料**

川崎市学校環境衛生管理マニュアル（第4章 水泳プールの管理）に事例等を含め掲載をしていますので、改善策を講じる際に参考としてご確認ください。

**【SAINS-WEBの掲載場所】**

教育委員会＞健康教育課＞環境衛生＞学校環境衛生管理マニュアル

**【グループウェアかわさきの掲載場所】**

ライブラリ＞各課の部屋＞教育委員会＞教育委員会事務局＞

学校教育部＞学校教育部健康教育課＞学校環境衛生関係

## 令和6年度 プール使用予定調査票

学校名

### 1 プールの使用予定期間

水泳授業・部活動の実施有無を選択し、“○”の場合はおおよその入水開始・終了の選択をお願いします。仮予定、未定の場合はその旨、備考欄に入力（プルダウンから選択または直接入力）してください。

実施有無	活動内容	プールの使用時期			備考
		開始	～	終了	
	水泳授業		～		
	部活動		～		

### 2 循環ろ過装置の状態確認（設置及び使用可否）

設置状況	使用可否
循環ろ過装置	○の場合

### 3 検査回数及びおおよその検査時期

令和6年度に実施するプール水水質検査の検査回数を入力し、回数に応じておおよその検査時期の選択をお願いします。4回以上予定の場合は備考欄に入力してください。

検査回数		回	
検査時期	1回目	2回目	3回目
備考			

#### 【検査回数の算出について】

おおよその使用予定から“使用日の積算が30日以内毎に1回”で回数を算出します。

“30日”はあくまでも目安です。学校薬剤師と相談の上、決定をお願いします。

<例1> 水泳授業：6月下旬～9月上旬（夏期休業期間中の入水なし）

$$\text{約5週間} \times \text{5日/週} = \text{25日程度}$$

⇒ 

検査回数	1回	検査時期	1回目	6月下旬
------	----	------	-----	------

<例2> 水泳授業：6月下旬～9月上旬、部活動：6月上旬～10月下旬

水泳授業・部活動使用期間

$$\text{約6週間} \times \text{5日/週} = \text{30日}$$

$$\text{部活動のみの期間} \quad + \quad = \quad \text{54日程度}$$

$$\text{約8週間} \times \text{3日/週} = \text{24日}$$

⇒ 

検査回数	2回	検査時期	1回目	6月下旬	2回目	9月下旬
------	----	------	-----	------	-----	------

#### 【調査後の検査回数等の変更について】

調査票提出後に検査回数等を変更する必要がある場合は、下記まで電話連絡をお願いします。

検査回数：増減決定時に即連絡      おおよその検査時期：2週間程度ずれる場合に連絡

<連絡先> 教育委員会事務局健康教育課 学校環境衛生担当      電話：200-3294